

ジブチから

ボンジュール（こんにちは）
Bonjour

～2026年 2月～

ジブチの食べ物は？

ジブチではどんなものが食べられているのでしょうか？それは、米、パスタ、パンなどです。日本と同じようなものを食べることが多いです。少しなじみがありますね。その中でも今回は、「ジブチの朝ごはん」と「ジブチパン」について紹介します。

ジブチの朝ごはんは、クレープのようなものにカレーをつけて食べます。まず、このクレープのようなものは「ラホ」と呼ばれます。日本で食べるクレープよりも分厚く、もちもちとした生地で、少しすっぱい味がします。このラホに、「ワッディ」というスパイスカレーをつけて食べます。正直、からいですがとてもおいしいです。日本で食べるナンとカレーのような感じです。私は毎日、2か月に住んでいる家族の方と一緒にこれを食べています。朝からエネルギーいっぱい、ジブチの一日が始まります。



【ラホ と ワッディ】



【ジブチパン（フルン）】

次は、ジブチパンについてです。ジブチにはフランスの文化もあるため、フランスパンが食べられます。ジブチのオリジナルのフランスパンなので、私たちは「ジブチパン」と呼んでいます。現地語では、「フルン」と言います。普通のフランスパンよりも細長く、かたすぎないので食べやすいです。ジブチの人は、このフランスパンにおかずをはさんだり、カレーのようなソースにつけて食べたりしています。一本20円ぐらいで買えます。とても安いです。地域のパン屋さんはこのパンしか売っていません。それだけジブチパンがみんなに愛されているのだと感じます。

私の生活している場所「ディキル」

ジブチの一番大きな町（首都）はジブチ市というところです。そこからバスで3時間半ほどはなれた場所に「ディキル」という地域があります。おだやかで小さな町です。私はここで生活しています。



ヤギを飼っている家が多く、毎日たくさんのヤギを見かけます。ヤギが生ゴミを食べてくれるので、野菜やくだもの皮は全部ヤギにあげています。かんきょうにやさしいですね。さらに、人々はヤギ肉をよく食べて暮らしています。ヤギのおかげで、生活が成り立っているのです。ディキルはヤギとともにくらす町です。